



発行所
 三次市十日市東三丁目 14-25
 三次市生涯学習センター2F
 備北障害者就業・
 生活支援センター
 TEL. (0824)-63-1896
 Email:
 info@bihokucenter.com

職場拝見

おいしさにいつも心を添えて



フードオアシスみよし・三次店

・昨年九月より一
 名の障害者雇用
 をいただいておりますが
 りますがきつ
 けはどのよう
 ことですか。
 過去にも障害の
 ある方の就労実績
 は有りましたが、当
 社としては障害の
 有る、無しにかわ
 らず、仕事をやる
 気持ちの有る人で

あれば雇用の機会を妨げ
 ません。当然面接などで
 審査は行います。

・今回曾根さんは採用か
 ら約半年を過ぎましたが
 状況はいかがですか。

青果コーナーで先輩と
 一緒に大変頑張っておられ
 ます。お客様に対しての挨拶
 や接客に関しても問題
 はなくやれています。休憩
 時間等職場の仲間とのコミ
 ュニケーションも問題はな
 いと思われま。

・障害の有る方を雇用さ
 れて何か配慮されている
 事があればお聞かせくだ
 さい。

これと言っては配慮はし
 てはいないのですが、業務
 に関してはお客様第一で
 すし、安全な食品をお届け
 する上でも間違ったこと
 に関しては厳しく指導をし
 ています。



新鮮野菜が並ぶ青果コーナー

・今後彼が伸びてゆくた
 めにお気づきの点ありま
 したら。

間違いをしたら自分の
 悪さを認め、まず謝ること
 指示事項等時間がたつと
 忘れることがあるのでメモ
 を取るようにすること。慣
 れてくると自分本位にな
 りがちなので全体を考えて
 行動できるようになってほ
 しいなど色々ありますが
 時間をかけて指導して行
 きたい。



- ・ありがとうございます
本人の思いとギャップがあると思えますがよろしくお願いいたします。今後御社で就労を希望される方に一言。

- ・店舗ごとに少人数でこなすため、この仕事だけやればよいということはなく、ある程度何でもやっていたり、意欲のある方は応募してください。



**私たち
羽ばたいています**

- ・フードオアシス三次へ勤務されている曾根さんにお話を聞きました。就労開始から約六カ月が経過しましたがいかがですか。

- ・職場にも慣れて楽しく勤務させていたでいます。接客に関しては学校時代のアルバイト経験が生きると思っています。

- ・休日はどうのように過ごしていますか。
自分の部屋の掃除や趣味としてバスフィッシング、原付でのツーリングなどで過ごしています。

- ・就職後何か変化がありましたか、また今後の計画などありましたら。
生活リズムがきつちりとしてきました。現在は車の免許を取るため自動車学校に通っています。



商品陳列中の曾根さん

- ・今後一般就労を目指しておられる方へのアドバイスなどありましたら一言。

- ・まず礼儀が必要と思えます。言葉づかい、挨拶など明るくはつきりと、そして先輩とのコミュニケーションをとり、心配事など相談に乗っていただく。失敗を恐れず楽しく仕事をすればいいです。



- ・ありがとうございます。今後ますますの活躍を期待しています。

お得情報

フードセンターでは
野菜は月曜・木曜・土曜
鮮魚は月曜・水曜・土曜
が産地からの仕入れ日
新鮮さをゲット！

備北障害者保健福祉圏域

ネットワーク会議視察研修を開催

十二月十一日、三次市庄原市の障害者福祉に携わる機関及び事業所から二十二名の参加のもと、兵庫県佐用郡佐用町の社会福祉法人『はなさきむら』に視察研修に行きました。

到着後、はなさきむら作業所で利用者の皆さんが盛り付けてくださったカレーライスとデザートをいただき、目黒理事長の案内で食パン、菓子パン類の製造販売をされている光都プラザのパン工房を見学。障害のある方にも使えるレジスター設置されていました。その後、はなさきむらから就労移行支援で食事提供をしている特別養護老人ホーム『はなみずき』

と指定 生活介護事業所『なのはな』を見学し、『はなさきむら』にもどり目黒理事長より法人内で障害者雇用をする取り組みの「チャレンジプロジェクト」について講演を受けました。

利用者を法人が職員採用するためにどのような訓練をするか、また就労を目指す利用者が週一回集まり、テーマを決め自分の意見を出し合う学習会の場を見学できたことは、今後の活動に非常に参考になりました。



事業所紹介

今回は三次市甲奴町にあります社会福祉法人「あらくさ」を訪ね、歌房哲也施設長から話を伺いました。

地域で共に

笑顔の花を

咲かせよう！



「あらくさ」と「あらくさ作業所」(左奥)

・まず事業所の紹介をお願いします。

昭和六十三年に甲奴町あらくさ共同作業所を開所し、平成九年社会福祉法人認可取得から現在に至っています。事業内容は①生活介護事業「あらくさ」②三班に分かれており、ウイング班は米、野菜つくりなど。たんぼ班はパン、焼き菓子製造、販売。りんどう班は創作活動、リラクゼーション、廃油石鹼製造を行っています。



夢工房ねむの木全景

そのほか次の事業を実施しています。

- ③ 地域活動支援センター『ふらっと』で余暇活動支援
- ④ 共同生活介護『にじ色ホーム』で日常生活支援
- ⑤ あらくさ短期入所事業所で宿泊受け入れ(短期)
- ⑥ にじ色短期入所事業所で短期宿泊受け入れ
- ⑦ 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、移動支援事業「あらくさ」
- ⑧ 日中一時支援事業所
- ⑨ 『ふらっと相談事業所』での指定特定相談支援事業、障害児相談支援事業

・現在の利用者さんの人数、それを支える職員の方々の人数は。

生活介護、就労移行、継続支援B等を合わせて四十六名の方に利用いただいております。支援するスタッフは現在二十六名です。

・支援サービスで心がけておられることは何ですか。

あらくさの基本理念はどのような障害のある人も受け入れ、利用者が主人公の施設運営、施設づくりを行い、地域の社会資源として開かれた施設を目指しています。



皆さん楽しく作業中



また、地域に出てゆき地域の人たちとふれあい、地域の人たちとのつながりを大切にしています。更に利用者一人ひとりにしっかりと目を向け、その実態と願いに添った働きかけをし、生活の主体者として自立できるように援助することを目指しています。

米・野菜づくりでは低農薬で安心、安全を、パン・菓子作りでは地元の米粉を使ったり、レストランは三次市から地産地消の認定を受けております。

・今後新しい計画等は。

重度障害者のケアホーム(定員五名)を二十五年四月から開所予定しています。他のサービス利用も含めお問い合わせは

ふらっと相談支援事業所

甲奴町本郷1215-1
(0847)67-5051

まで



センターの窓

前回第八号を発刊してから後のセンター職員の研修会などへの参加状況を報告いたします。

①平成二十四年十月三十日「広島県地域職業リハビリテーション推進フォーラム」
場所 広島市
参加者 谷口・埜
内容 障害者を雇用する企業・株式会社「ワールドビジネスサポート」人事部長 山田様より実践報告があった。特に障害者雇用促進の取り組みについては他企業にも参考になる内容であった。
その後3グループに分かれ

「地域における就労支援の推進に向けて」をテーマにグループ討議等。

②平成二十四年十一月二十日～十一月二十一日

「障害者就業・生活支援センター」主任就業支援担当者研修
場所 千葉県幕張
参加者 谷口

内容 主任就業支援員の役割について、グループワーク、講演、ケーススタディ等。

③平成二十四年十一月三十日～十二月一日

「ブロック別経験交流会」
「発達障害のある人と向き合う研修会」
場所 徳島県小松市
参加者 中河

内容 みなと高等学園見学

後グループワークで関係機関との連携や発達障害者の支援についての討議。
二日目は就労されている

発達障害者本人と、支援されている事業所の対話方式の発表、各地での事例を含めたグループ討議等。

④平成二十五年一月二十五日

「広島県障害者就業・生活支援センター連絡会」
場所 広島市西区
参加者 谷口

内容 広島労働局、広島県雇用労働政策課、広島県障害者支援課からそれぞれ情報提供。
各センターから議題事項の報告や現在直面している課題についての討議。



お知らせ

今年も三次市生涯学習

センター一階にかわいらしい雛人形が並びました。四月初旬まで展示されています。寄られたらご覧ください。



細貝さん代表の「手作り」が展示の雛人形

センター活動実績 25年2月15日現在

- 就職者数 84名 (22年4月から累計)
- 企業実習 64件 (22年4月から累計)

就職先：食品製造、養卵加工販売、製造業
病院、日用品販売量販店、農業 etc

編集後記

この冬の雪は積雪は少なかったものの、何度も降りました。桜は寒さが強いほど開花は早いそうです。

今年の開花はどうでしょう。

春の草花も色々ありますが、皆さんにもそれぞれの個性があります。個性を生かして頑張れるようお手伝いできたらと活動しております。

まだまだ寒い日が続きます体調管理に気をつけてください。

